



こんにちは

とみさと議会です

平成 30 年

3 月定例会

第 198 号

発行 / 富里市議会
発行責任者 / 富里市議会議長
編集 / とみさと議会報編集特別委員会
発行日 / 平成 30 年 5 月 1 日
住所 / 〒286-0292 富里市七栄 652-1
TEL 0476-93-6492 FAX 0476-91-3595



議案第20号
成田市道路線の認定の承諾について
現地調査の様子。富里市道01-002号線に接続。



平成30年度一般会計予算143億4千万円を可決

《持続可能な財政規模とし、
市独自に給与の減額を実施、後期基本計画及び
まち・ひと・しごと創生総合戦略の着実な実現へ》

- ・ 3 月定例会の議案と議決結果、議案の内容 …………… P2
- ・ 予算審査特別委員会委員長報告から …………… P3
- ・ 常任委員会の活動から …………… P4
- ・ 一般質問 …………… P4, 5, 6
- ・ 次回定例会の予定、傍聴のご案内、編集後記 …………… P6

3 月定例会は、2 月 16 日から 3 月 14 日までの 27 日間で開かれました。
市長から、平成 30 年度各会計当初予算案を初め議案 26 件が提出され、それぞれ可決しました。
また、委員会提出議案が 1 件、議員提出議案が 1 件提出され、それぞれ可決しました。
一般質問は、会派代表質問が 2 会派、個人質問は 8 人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

3月定例会の議案と議決結果

総務＝総務建設常任委員会 文教＝文教厚生常任委員会 予算＝予算審査特別委員会
全＝賛成全員 多＝賛成多数 否＝賛成少数 継＝閉会中の継続審査
○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席
【継】＝前定例会以前からの継続案件
※櫻井優好議員は議長のため採決に加わっていません。

番号	件名	付託委員会	結果	相川光規	野並慶光	岡野耕平	田口勝一	戸村喜一郎	高橋益枝	猪狩一郎	栗原恒治	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	井上康	高橋祐子	窪田優	中間幸一	櫻井優好	鈴木英吉	柏崎のり子	賛成	反対
市長提出議案																							
議案第1号	平成30年度富里市一般会計予算	予算	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第2号	平成30年度富里市国民健康保険特別会計予算	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第3号	平成30年度富里市下水道事業特別会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第4号	平成30年度富里市介護保険特別会計予算	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第5号	平成30年度富里市後期高齢者医療特別会計予算	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第6号	平成30年度富里市水道事業会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第7号	富里市職員等の給与の特例に関する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第8号	特別職の職員で非常勤のものゝ報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第9号	富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第10号	富里市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第11号	富里市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第12号	富里市指定地域密着型サービス基準条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第13号	富里市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第14号	富里市指定介護予防支援事業者の指定に関する基準並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	×	15	1
議案第15号	富里市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第16号	富里市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第17号	富里市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第18号	訴えの提起について	－	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	17	0
議案第19号	指定管理者の指定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第20号	成田市道路線の認定の承諾について	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第21号	平成29年度富里市一般会計補正予算(第6号)	－	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	17	0
議案第22号	平成29年度富里市一般会計補正予算(第7号)	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第23号	平成29年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第24号	平成29年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第5号)	総務	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第25号	平成29年度富里市介護保険特別会計補正予算(第5号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議案第26号	平成29年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
委員会提出議案 ㊤P6にて解説																							
委員会提出 議案第1号	議案第1号 平成30年度富里市一般会計予算に関する附帯決議㊤について	－	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
議員提出議案																							
発議案第1号 ㊤	富里市議会政務活動費の交付に関する条例の特例を定める条例の制定について	－	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	16	0
請願																							
請願第8号	障害児者の「くらしの場」の拡充を求める請願	文教	否	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	－	×	○	2	14

議案の内容

議案 1	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ143億4,000万円とするもの	議案 18	新池の所有権移転登記手続を求める訴えを提起したいので、地方自治法第96条第1項第12号の規定により議会の議決を求めるもの
議案 2	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億8,522万9千円とするもの	議案 19	富里バスターミナル駐車場の指定管理者を指定しようとするため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるもの
議案 3	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億69万1千円とするもの	議案 20	成田市が市道路線の認定をするに当たり、市道路線区域の一部が富里市域内のため、成田市から市道路線認定の承諾を求められているもの
議案 4	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億3,269万3千円とするもの	議案 21	議案第18号、訴えの提起に係る補正予算 歳入歳出それぞれ208万4千円を追加し、総額を158億7,082万7千円とするもの
議案 5	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億3,446万1千円とするもの	議案 22	歳入歳出それぞれ7億5,121万4千円を減額し、総額を151億1,961万3千円とするもの
議案 6	収益的収支は水道事業収益を10億1,695万6千円、水道事業費用を10億1,231万8千円、資本的収支は資本的収入を9,092万6千円、資本的支出を3億614万6千円とするもの	議案 23	歳入歳出それぞれ1億1,098万4千円を減額し、総額を76億831万7千円とするもの
議案 7	厳しい財政課題に備えるため、市長、副市長及び教育長並びに職員の給与を減額して支給するに当たり、新たに条例を制定するもの	議案 24	歳入歳出それぞれ3,569万1千円を減額し、総額を9億4,972万8千円とするもの
議案 8	平成29年12月に改正した一部改正条例に土地区画整理評価員を追加するとともに一部改正条例の附則第2項を改正するもの	議案 25	歳入歳出それぞれ2億3,431万4千円を減額し、総額を27億2,928万2千円とするもの
議案 9、10、 12～15、17	国等の上位法令等が改正されたことに伴い、条例を改正するもの	議案 26	歳入歳出それぞれ1万9千円を追加し、総額を3億5,832万1千円とするもの
議案 11	富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定に伴い、介護保険料を改定するなど所要の改正を行うもの	委員会提出 1	平成30年度富里市一般会計予算の執行に当たり、市民・事業者、行政の協働の取り組みで、より一層の循環型社会の実現を図ること及び旧教職員住宅解体工事実施設計の執行に当たっては、十分な検討を行うこと等を決議しようとするもの
議案 16	消防団活動における消防団員の費用弁償の見直しを行うなど、所要の改正を行うもの	発議案 1	厳しい財政状況に対処する必要性に鑑み、市議会議員の政務活動費の額を削減するため、富里市議会政務活動費の交付に関する条例の特例を定めるもの（H30.4.1からH31.4.29までの間、月額を20,000円から10,000円に減額）

予算審査特別委員会
 委員長報告から

委員長
 鈴木英吉

本委員会に付託されました、議案第1号 平成30年度富里市一般会計予算について、5日間にわたり審査を行いました。

日程

- ・第1日目
 - 【全体会議】「総括質疑」
 - 【分科会】「総務・消防関係」
 - 第2日目
- ・第2日目
 - 【分科会】「市民経済環境・都市建設関係」
 - 第3日目
- ・第3日目
 - 【分科会】「健康福祉関係」
 - 第4日目
- ・第4日目
 - 【分科会】「教育委員会関係」
 - 第5日目
- ・第5日目
 - 【全体会議】

「分科会報告・討論・採決」
 平成30年度一般会計予算は、総額143億4000万円であり、前年度比11億6400万円、7・5%の減です。

平成30年度予算の主な特徴として、

歳入について

市税は、法人市民税、市たばこ税は減を見込むものの、個人市民税、固定資産税、軽自動車税などの増により、全体では前年度比1102万8000円0・2%増の60億529万2000円となりました。

地方交付税は、交付実績や国・県等の財政情報などから推計し、全体では前年度比1億212万

3000円、6・9%減の13億7227万7000円となりました。

繰入金は、財政調整基金繰入金の減などにより、全体では前年度比1億2094万9000円、17・5%減の5億7095万9000円となりました。

また、市債については、都市計画道路等整備事業債3810万円、道路維持整備事業債3960万円など、全体では前年度比4億6330万円、33・9%減の9億150万円となりました。

目的別歳出について

総務費は、基金事業の減などにより、前年度比26・9%減の14億737万7000円、農林水産事業費は、県営畑地帯総合整備事業の減などにより、前年度比26・2%減の2億5699万4000円、土木費は、道路維持補修事業の減などにより、前年度比34・6%減の12億9547万円、教育費は、中学校施設バリアフリー化推進事業の増などにより、前年度比4・3%増の14億3080万5000円、公債費は、前年度比16・6%増の16億7663万9000円となりました。

性質別歳出について

人件費は、時限措置として市独自に給与の減額を行うこととで前年度比2・3%減の34億9671万8000円、扶

助費は、障害者総合支援介護・訓練等給付事業の増などにより、前年度比2・0%増の37億2163万5000円、普通建設事業費は、財産管理事業の減などにより、前年度比52・7%減の7億6228万5000円、繰出金は、公共用地取得事業特別会計繰出金の減などにより、前年度比19・1%減の12億791万7000円となりました。

新規事業について

「旅券発給申請交付事業」

県からの事務移譲により、パスポートの発給申請受付及び交付を市民課窓口で行うもの。

「健康増進計画策定事業」

市民や関係機関・団体、事業所、行政等が、それぞれの役割と責任を果たしながら、協働により総合的かつ効果的に健康づくりを推進するための指針として「健康増進計画（第2次）」を策定するもの。

「成田赤十字病院医療機器整備補助事業」

高度化する医療水準に対応するため、成田赤十字病院関係市町村が病院利用者数に応じて補助金を支出し、医療機器の整備を実施するもの。

「旧教職員住宅解体事業」

旧教職員住宅の解体工事及び実施設計を行うもの。

「郷土資料館整備事業」

旧保健センターを活用し、郷土の歴史を学ぶ場「郷土資料館」として整備を実施するもの。

審査内容から主な質疑事項

【総務建設分科会】

生活利便性の維持・向上のため、地域公共交通会議の開催及びさとバス・デマンド交通の運行を実施する公共交通機関推進事業について

協働のまちづくりを推進するため、地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点となる市民活動サポーターセンターの効果的な運用を図る市民活動サポーターセンター事業について

地域防災計画等に基づき、大規模災害に備えるため、防災備蓄の整備、自主防災組織の支援、防災情報等のメール配信や、防災思想の普及啓発等を行い、防災体制の推進を図る防災事業について

市税の収納管理及び滞納整理を行う市税徴収事業について

一般廃棄物の減量化・再資源化を推進するごみ減量事業について

有害鳥獣による農作物被害の防止対策を総合的に行い、農業経営の安定化を図る有害鳥獣被害防止総合対策事業について

地域資源及び「とみちゃん」を活用し、観光PRを積極的に行うとともに、観光協会と連携し、観光客の誘致を図る観光推進事業について

市道01-006号線を初めと

する道路改良事業、舗装工事及び排水整備工事を行う道路改良事業について

AEDの市民等への貸出を行う自動体外式除細動器貸出事業について

【文教厚生分科会】

社会福祉の効率的な運営を図る社会福祉総務事業について

生活困窮者及び生活保護受給者が困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を行う自立生活支援事業について

障害支援区分の状況により、生活又は療養に必要な介護や身体的又は社会的なリハビリテーションや補装具の給付、就労支援などを実施する障害者総合支援介護・訓練等給付事業について

健康の保持及び増進を図るため、健康教育・健康相談・健康診査・各種がん検診・訪問指導等を行う健康増進事業について
 小学校及び中学校における英語教育のより一層の充実を図る英語教育推進事業について

小学校の施設維持管理を行う学校施設維持管理事業について

中学校施設のバリアフリー化を推進する中学校施設バリアフリー化推進事業について

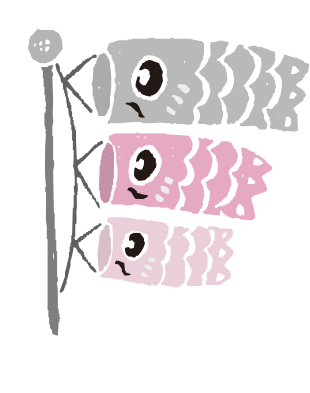
採決の結果、議案第1号平成30年度富里市一般会計予算は、賛成多数にて、原案のとおり可決されるべきものと決定しました。

なお、議案第1号については、附帯決議案が戸村喜一郎委員、布川好夫委員及び高橋祐子委員から提出され、採決の結果、賛成全員にて、附帯決議を付するものと決定しました。

議案第1号
 平成30年度富里市一般会計
 予算に関する附帯決議

平成30年度富里市一般会計予算の執行に当たり、一般廃棄物を取り巻く社会の変化や処理施策の展開などが、ごみの減量に大きく影響するため、市民・事業者、行政の協働の取り組みで、ごみの減量やリサイクルを推進し、より一層の循環型社会の実現を図ること。

また、旧教職員住宅解体工事実施設計の執行に当たっては、解体工事の詳細な積算に努め、費用対効果を検証し解体工予算や解体時期について、十分な検討を行うこと。



常任委員会の活動から

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された11議案の審査、現地調査を行いました。その過程における委員からの質疑と、市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第3号 平成30年度富里市下水道事業特別会計予算について

問 根本名ニータウン及び富里台の下水道供用開始時期については。

答 根本名ニータウンについては、平成30年度に接続工事を行い、平成31年4月に供用開始を予定している。富里台については、平成31年度に接続工事、平成32年4月から供用開始を予定しています。

議案第7号 富里市職員等の給与の特例に関する条例の制定について

問 千葉県内で職員の給料の削減をしているという市は9市あるが、その中で、富里市は一律に0.5%の削減率にした理由は。

答 本市においては、管理職手当をマイナス10%とし調整しています。本市の若年層の職員の減額率は比較的高いものではないと認識しています。市職員全体で現状の認識を共有することを基本に考え、一律の減額率としました。

議案第20号 成田市道路線の認定の承諾について

問 成田市から新設道路の提案があり、協議の結果、成田市が富里市域内に道路を整備することになるとのことだが、費用負担は。

答 整備にかかる費用は成田市が負担することになります。警察との協議中ですが、取りつけとなる富里市道01―002号線において交差点改良が必要となった場合は、その費用は富里市の負担となります。

議案第22号 平成29年度富里市一般会計補正予算(第7号)について

問 成田富里いずみ清掃工場維持管理負担金2490万2000円の減額について、

富里市のごみ搬入量の減少によるものとのことだが、どの程度の減少となったのか。

答 平成28年度のごみ搬入量の実績は、平成27年度に比べ、528トンの減少となりました。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案13件、請願1件の審査を行いました。その過程における委員からの質疑と、市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第2号 平成30年度富里市国民健康保険特別会計予算について

問 国民健康保険の広域化に伴いしっかりと医療が受けられる状況ができていないかと医療費の制度として、財政を安定させる取り組み、構造が変わってきたということ、被保険者が医療行為を受ける際に不利益になることはありません。

議案第4号 平成30年度富里市介護保険特別会計予算について

問 認知症初期集中支援チーム業務委託料について、平成30年度新規に開始される事業だが、市民への周知方法は。

答 平成30年度に作成を予定している「在宅医療介護マップ」と「認知症ケアパス」が一体となった冊子を活用して、周知を図っていきます。

議案第22号 平成29年度富里市一般会計補正予算(第7号)

問 富里市立富里中学校バリアフリー化工事実施設計業務委託料398万2000円の減額となった要因について。

答 一般競争入札を実施し、応札が27社あった応札金額については、300万円台から当初予定していた700万円台まで大分ばらつきがありました。

問 こども園運営事業の臨時職員等の任用にかかる費用の減額について、年度当初に職員の退職があつてから、9月に新たに任用ができたとのことだが、その間の保育の質について子供たちへの影響はなかったか。

答 園長をはじめとする職員全員がこども園の方針を周知、理解した上で保育にありました。

一般質問

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

通告項目(代表)

市民クラブ

- (1)市長の政治姿勢について
- (2)平成30年度予算について
- (3)防災対策について
- (4)都市基盤の整備について
- (5)採択された請願事項に対する市の考え方と対応、進捗について

公明党

- (1)平成30年度施政方針について
- (2)平成30年度予算について
- (3)公明党会派予算要望について
- (4)成田空港周辺の地域づくりに関する「基本プラン」について

通告項目(個人)

井上 康

- (1)市役所内業務の効率化と経費削減について
- (2)データ管理システムの管理・更新について
- (3)マイナンバーシステム導入について
- (4)新公会計制度について
- (5)障害者就労施設等からの物品等優先調達について
- (6)いじめ対策について
- (7)待機児童問題について

高橋益枝

- (1)地域活性化について
- (2)環境問題について
- (3)福祉について
- (4)農福連携活動について

江原利勝

- (1)農家の「収入保険」について
- (2)市長選挙について
- (3)交差点改良について

高橋祐子

- (1)ごみ行政について
- (2)災害対策について
- (3)旧岩崎家末廣別邸保存活用事業について

岡野耕平

- (1)小規模工事契約について
- (2)都市計画マスタープランについて
- (3)成田空港の機能強化について

野並慶光

- (1)市民参画型事業について
- (2)空家対策事業について

中間幸一

- (1)日吉台隣接地(第2暫定調整池)の活用について
- (2)富里市職員の状況について
- (1)国民健康保険の県広域化について
- (2)生活保護について
- (3)環境問題について

柏崎のり子

戸村喜一郎

問

パーク・アンド・バスライドの進捗状況は



答

事業者と協議し、推進に向け取り組みます

『平成30年度予算について』

問 新規事業・拡充事業について。

答 一般会計の新規事業として、旅券発給申請交付事業、健康増進計画策定事業、成田赤十字病院医療機器整備補助事業、旧教職員住宅解体事業、郷土資料館整備事業の5事業を、拡充事業として、ふるさと応援基金事業などを計上しています。

問 市独自の給与減額の内容は。

答 特別職については、従来の給与の減額措置に一律1%減額を上乗せし、一般職員については、給与を0.5%減額、地域手当を支給、管理職手当を10%減額するものです。

問 学校施設の整備・機能更新は。

答 富里市学校施設バリアフリー化推進計画に基づき、富里中学校にエレベーター、多目的トイレ、階段昇降機及びスロープ等を設置する計画です。

『防災対策について』

問 地域防災計画の見直しについて。

答 国の中央防災会議の報告で、マグニチュード7クラスの首都直下地震の発生が、今後30年の間に70%の確率で発生するという試算がなされ、想定地震の見直しが行われました。

これを受け、本市でも想定被害調査を実施し、平成30年度に見直しの計画です。

問 BCP(業務継続計画)進捗状況は。

答 業務継続が必要でない非常時優先業務の実効性について検証訓練を実施しました。

検証結果を反映して、平成30年3月中旬の策定に向けて計画案をとりまとめています。

大川原きみ子

問

平成30年度施政方針について



答

持続可能な運営に向け努力してまいります

問 平成30年度施政方針では「市民の皆様にお約束した『自立と持続が未来をつくる。笑顔あふれる富里を、次の世代へ』の思いを胸に全力で取り組む」とありますが、市長はどのような方向に向けた将来が描けたかお伺いします。

答 私は公約を掲げて立候補しました。そして「子供たちが笑顔あふれる街にしたい」と夢でありそこに向かって進んできました。また、この本会議場で皆さんが発言したことを、実現に向け努力し、富里市の将来に向けて進んでいくことです。

問 施政方針の中で「非常に厳しい財政運営が予測されますことから将来を見据え時限措置として市独自に給与の減額を行う」とあります。このような決断をした市長のお考えをお聞きます。

答 教育予算はふえています。それはどうしても必要である学校のバリアフリー化に向けて、やらなければならないと決断しました。それは職員の皆さんが給与削減となつても必要である。と言ってくださり時限措置として踏み切ることとしました。なるべく早い時期に財政が改善できるよう自分に言い聞かせ予算組みをしました。

『公明会派予算要望について』

問 障害者・高齢者に優しい収集についてごみの戸別収集により安否確認も行えることから実施に向けた今後について。

答 現在、御自身で収集場所にお出することができない場合は、ヘルパーさんが収集場所に出しています。今後も状況により個別に対応してまいります。

井上 康

問 市役所業務にAI（人工知能）の活用を



答 AIの技術動向を注視します

問 業務の効率化、経費の削減が可能ではないか、例えば多言語音声認識受付ロボットやディープラーニングを活用した財政分析や健康福祉分野の将来推計など。

答 AIの活用を含め、自治体能力を拡張する時期にきていると認識しています。

『新公会計制度の進捗は』

問 新公会計制度の現状と今後の予定は。

答 平成30年3月末までに統一的な基準による財務書類を作成し、先進自治体の例を参考にして活用します。

『いじめ対策について』

問 SNS（ラインなど）を使った表面化しにくいいじめ防止に、ネット相談アプリ導入を検討してどうか。柏市STOP iitなどの先進事例があります。

答 被害を受けた児童・生徒が、スマートフォンで容易に相談できるもので有効と認識しますが、相談員等の人員配置や費用の確保が課題です。研究していきます。

『待機児童問題について』

問 就学前の保育、就学後の学童などの待機児童解消の現状は。

答 保育の待機児童数は平成30年2月1日時点で66人です。学童クラブ等の待機児童は現時点ではゼロです。

問 富里小と七栄小以外の全ての小学校に学童クラブが敷地内にあり、待機児童はいません。一方、七栄地区には民間の施設がありますが、4月には多数の待機者が予想されます。富里小学校内に学童を設置すべきです。

答 平成32年度以降になると思います。しかし、努力していきたいと思います。

高橋益枝

問 「関係人口」創出事業について



答 調査・研究してまいります

問 「関係人口」創出事業について。

答 地域とのかかわりを持つ人々に対する地域づくりにかかわる機会の提供や、地域課題の解決等に意欲を持つ地域外の人たちとの協働実践活動等に取り組み、地方公共団体を支援するモデル事業となっており、有効な地域活性化の取り組みの一つと考えられますので、今後、情報収集に当たりながら、調査・研究します。

『環境問題について』

問 無電柱化について。

答 平成28年12月には無電柱化の推進に関する法律が施行され、今月には道路法等の一部を改正する法律案において道路の占有制限の対象に歩道が追加されるなど、無電柱化を促進する内容が閣議決定されました。電線類の地中化については、国の動向や新たな手法について研究します。

『福祉について』

問 視覚障害のある方のための信号機の設定について。

答 視覚障害者用の付加装置につきましては、設置場所の状況等を考慮した上で、千葉県公安委員会と決定し設置されることから、成田警察署と協議します。

『農福連携活動について』

問 中間的就労について。

答 精神的な問題を抱えながら自立や社会復帰を目指す人などが、一般的な職業につくことが難しい場合、自己管理能力や体力、コミュニケーション能力を養うため、就労に向けた足がかりや訓練として、社会復帰の準備をすることと認識しております。

江原利勝

問 農家の収入保険に加入するメリットは



答 個々の事情に対応し収入減時に活用できます

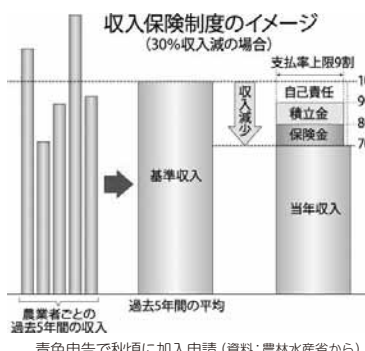
問 自然災害や農産物の農家の収入減を補い経営の安定化を図れるように、公明党が重点政策に掲げ、強力に推進し農業を守るためにでき上がった施策です、行政のできること、取り組みは。

答 主体は農業共済組合連合会です、制度の周知徹底に努めていきます。

問 JA関係者以外の方のサポート対応は。答相談窓口は農政課にて周知しています。

『強い農業をどう築くか、今後の対応は。』

答 保険制度は選択制ですが、基幹産業の農業発展のために力を入れ尽くします。



『市長選挙について』

問 市長選挙が前倒しの場合、約400万円は間違いなく経費削減できますか。

答 あくまでも試算ですが、経費は低く抑えられると思います。

『交差点改良について』

問 二重堀十字路は死亡事故が起きた場所です、交通量もふえています、そして、毎年事故が起こる交差点、早期の信号機設置、交差点改良が市民からの願いです、市は強く要望してください、取り組みは。

答 信号機の設置は、引き続き強く要望してまいります。

高橋祐子

問 旧岩崎家末廣別邸の整備見通しについて



答 何としても早く完成させたいと思います

『ごみ行政について』

問 いずみ清掃工場への搬入量は計画量を上回り、依然外部委託が続いている。ごみ処理予算は年間6億4000万円、市の厳しい財政状況を考えれば、少しでも削ってほかへ予算を回せるようにすべき。焼却ごみの中から資源化できる紙・布類を分別するのが減量の最大の手だて。焼却ごみのうち、紙・布類が占める割合は。答46・8%です。

『旧岩崎家末廣別邸の整備について』

問 平成29年度庭園整備の実施設計が完了するが、交付金を申請した際、どのような事業スケジュールを国に出したのか。

答 平成30年度から庭園や建造物の工事施工、平成32年度までの5年計画です。

問 平成30年度は150万円ほどの予算計上しかないがやらないのか。なぜなのか。

答 市の財政状況を鑑みて、断腸の思いで計画全体を国に対して取り下げました。

『補助率は2分の1、今回の給与カットの措置を見れば、残りのお金がないということなのだと思う。しかし、賑わい拠点の創出、文化、観光、商工の重要な資源として、どれも旧岩崎家末廣別邸を核に動いている。市長には責任を持つてやっていたきたいと願っているが。』

答 何としても早く完成させたいと思っています。

岡野耕平

問 小規模工事契約の登録業種と業者数は



答 16業種延べ26業者です

『問』 受注機会の拡大について。

答 制度運用後は登録業者から選定することが可能なため、市内事業者の受注拡大につながっていると考えています。

『問』 登録業者数の増加や、さらなる周知は。

答 申請は随時受け付けているが、制度創設以来、申請件数や問い合わせは数件にとどまっており、商工会等と連携を図っていきます。

『都市マスタープランについて』

問 富里市に魅力があれば企業や人が集まると思うが、魅力アップの考えは。

答 子供から高齢者まで誰もが暮らしやすい住環境の整備と、都市マスタープランの中の産業振興ゾーンへの企業誘致を図り、新たな雇用機会を創出し、地域経済の活性化を図っていきます。

『問』 地域別懇談会を市内各所で2回開催されたが、どのような意見が聞かれたか。』

答 道路整備の促進、さまざまな組織や人をつなぐ協働の仕組みづくり等の意見がありました。

『問』 酒々井ICの完成により市内各所で混雑が多く見受けるが、都市マスタープランの中に解決策は。』

答 市内の混雑の緩和が避けられるというような計画を、都市マスタープランの中で考えております。

『既存の都市計画との整合について』

問 関係各課や商工会、市内各団体等とのヒアリングはされたのか。

答 都市計画審議会や有識者懇談会の中で商工会等の代表者から意見をいただいております。

野並慶光

問 ちい寄附について



答 賛同店舗や寄附額もふえています

問 協働のまちづくり推進計画による意識の醸成期間であるとの位置づけは理解できるが、次の段階の状況想定は。

答 本事業の次の段階の位置づけは、例えば、趣旨に賛同された方々が自発的にふるさと応援基金へ寄附をしていただける状態が理想的な段階であると考えます。

問 投下した人件費に対しての募金金額が少ないように思うが、費用対効果についてどうお考えか。

答 費用対効果は実績より考えると低いです。今後、事業方法を精査し、効率的な運用に努力します。

問 賛同店舗さんの参加するメリットについてなど、費用対効果の視点を持って取り組んでいただきたい。本市で有する広告媒体での紹介や認定制度を設ける等を行ってはいかがか。

答 今後は、市民活動サポートセンターのフェイスブックにて、チラシの掲載とは別に、賛同店舗さんの紹介などを検討し、御提案の件も含め検討してまいります。

『SNS等のインターネット活用について』

問 SNSに加え、ツイッターやラインの導入についてはいかがか。

答 まずは既存のツールを充実させることに重点をおき、運用してまいります。

問 より多くの協働のまちづくりの取り組みを発信する具体的な今後の取り組みは。

答 市民活動サポートセンター主催事業の周知はもちろんですが、今後は、市内で公益的な活動をされている団体の活動紹介などの掲載を予定しております。

中間幸一

問 日吉台隣接地の活用について



答 現時点では活用については考えていません

問 日吉台隣接地（第2暫定調整池）の都市計画見直し検討は。

答 当該第2暫定調整池跡地は、市街化調整区域内に位置し、現行都市マスタープランにおいて、公園・レクリエーション施設構想として位置づけています。現時点で都市計画の見直しの検討は考えておりません。

問 日吉台汚水処理場跡地の現在の利用状況は。

答 北部コミュニティセンターの駐車場として約1900平方メートルを使用しております。

問 残りの敷地活用について、これまでに自治会との話し合いはありませんか。

答 現在のところ、話はありません。

『富里市職員の状況について』

問 職員の在住市町村別の状況は。

答 成田空港周辺9市町の職員数は368人。富里市212人・成田市114人・香取市5人・山武市5人・栄町3人・神崎町1人・多古町16人・芝山町6人・横芝光町6人・他83人合計451人です。

問 職員の男性、女性の状況は。

答 男性326名、女性125名です。



日吉台汚水処理場跡地

柏崎のり子

問 生活保護基準の引き下げの影響について



答 増額見直し案であり影響は少ないと思われます

問 生活保護制度は、憲法第25条に明記された国民の生存権を保障するものです。国は保護基準の引き下げを実施しようとしています。が本市の現状と影響について。

答 本市の基準は区分では最も低く、ごく一部減額される世帯もありますが増額の見直し案となっており、生活実態への影響は少ないものと考えます。

問 生活困窮や格差社会の中で生活保護の受給推移はどう変化しているか。

答 平成28年度末400世帯、平成29年12月末408世帯で世帯構成関係もあるが微増です。

問 申請は恥という意識が心のどこかにあるのではないか。プライバシー保護と扶養照会について。

答 保護制度は、あらゆる資産活用をすること、扶養照会を優先し行うことを定めています。申請者には正当な理由もなく拒むようなことはありません。扶養照会をもって申請を取り下げることがないよう対応しています。

『再生土理め立てについて』

問 県は再生土等の行政指導に限界があるとし市町村の意見を求め条例策定を進めています。市の対応について。

答 一定規模未満の面積に対する規制扱い等について意見を提出しています。

問 再生土の有害物が、科学的に安定処理した商品とは言いがたい。県条例を厳しいものにし、面積要件の規制を撤廃し県が責任を持つよう求めるべきです。

答 面積規制扱いに制限を設けないよう県に求めています。

発議案第1号 富里市政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例の制定について

本市の厳しい財政状況に対処する必要性に鑑み、議員の政務活動費の額を削減するための条例を、議員発議により制定しました。

これにより、平成30年4月1日から平成31年4月29日までの期間の交付額が月額20,000円から月額10,000円に減額され、平成30年度1年間で216万円削減されます。

用語解説 ⑨P2

委員会提出議案：委員会が議会に提出する「議案」のことをいいます。

発議案：議員が議会に提出する「議案」のことをいいます。提出するには一定以上の議員の賛成者が必要となります。

附帯決議：議案を議決する際、付け加えられる議会の要望のことをいいます。法的な効果はなく、政治的に尊重されるべきものとされています。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど皆様の御意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもごらんいただくことができます。

〒286-0292
富里市七栄652-1 富里市議会事務局
TEL：0476-93-6492 FAX：0476-91-3595

富里市議会ホームページ

<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>



携帯電話からは左のQRコードからアクセスできます

議会を傍聴しませんか



6月定例会は6月4日(月)から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎3階です。

※本会議の様子は市民課ロビー（市役所本庁舎1階）のテレビや日吉台出張所のモニター、インターネット（ライブ・録画）でもごらんいただくことができます。

※本会議の録画映像は、当該本会議の会議録が作成されるまでの間（おおむね開催1週間後から2カ月）、市議会ホームページに掲載しています。

次回定例会の予定

6/4	本会議（議案上程）	6/13	文教厚生常任委員会
6/7	本会議（一般質問）	6/14	総務建設常任委員会
6/8	本会議（一般質問）	6/21	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）
6/11	本会議（一般質問・議案質疑・委員会付託）		
6/12	本会議予備日		

日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。
詳細な日程は開会1週間前に決定しますので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局に問い合わせください。